

徳島大学公開シンポジウム

「エシカル消費の普及に向けて」

令和3年12月18日（土）

13:30～16:15

オンライン開催

徳島大学公式HPからお申込みください。

（以下のURLもしくはQRコードからアクセスできます。）

ご登録いただいたメールアドレスへ後日視聴URLを送付します。

<https://www.tokushima-u.ac.jp/docs/31472.html>



プログラム

司会進行、コーディネーター：田村 耕一（徳島大学理事（広報・渉外担当））

1、学長挨拶

野地 澄晴（徳島大学長）

2、基調講演『日本にエシカル消費は根付くか？』

山本 謙治（株式会社グッドテーブルズ 代表取締役社長）

3、パネルディスカッション『エシカル消費を実践しよう』

山本 謙治（株式会社グッドテーブルズ 代表取締役社長）

加渡 いづみ（とくしまSDGs未来会議 代表）

鎌田 磨人（徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授）

丸山 明音（消費者庁新未来創造戦略本部）

佐藤 萌（徳島大学大学院栄養生命科学教育部 修士課程1年）

湯佐 光希（四国大学生生活科学部生活科学科 4年）

主催／徳島大学
【お問い合わせ】

共催／ケーブルテレビ徳島
徳島大学総務部総務課

後援／徳島県、消費者庁、四国大学
kohokakari@tokushima-u.ac.jp TEL:088-656-7646

基調講演：

日本にエシカル消費は根付くか？



株式会社グッドテーブルズ
代表取締役社長 山本謙治

農畜産物流通コンサルタント
& 農と食のジャーナリスト
農学博士

経歴・著作

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 修士課程修了

北海道大学大学院農学院 博士課程後期修了

2014年度から 日本大学生物資源科学部 食品ビジネス学科 非常勤講師を務める。

著書・出演は『やまけんの出張食い倒れ日記』『月刊やさい通信(NHK総合)』

『実践 農産物トレーサビリティー流通システムの「安心」の作り方』

『炎の牛肉教室！』『激安食品の落とし穴』

など多岐にわたって活躍中。

講演にあたって

環境や人権への配慮が謳われるSDGsへの取組が日本でも叫ばれるようになってきました。企業活動や、私たち消費者の生活のなかでもSDGs的な変化がみられるようになりました。そうした変化の根底にあるのは「よりよい世界にしていくための倫理」つまりエシカルという考え方です。なかでも、倫理的に購買をすることで世の中をよくしていこうという「エシカル消費」が注目されています。

欧米において1970年代から萌芽したエシカル消費の波が、東京オリンピック・パラリンピックを契機に日本にもやってきました。ただ、日本は欧米と違う文化的背景を持っているため、まだまだ倫理的消費の波に乗り切れていないようにも思えます。こうした日本における倫理的消費の現状と課題、これからの見通しについてお話をします。